

流体研の 2050 年を私たちが創る。未来を描き戦略を検討する 2 日間

ビジョン検討会

セクション 1 の講習会では、科学技術政策がどのようなプロセスで形成され、研究戦略や予算配分へとつながっていくのかを学ぶとともに、未来予測やビジョン策定の具体的な手法を実践的に体験します。セクション 2～6 のワークショップでは、流体研の歴史や現在の強みを踏まえながら、多様な視点を取り入れて将来像を議論し、研究・教育・国際連携を含めた今後の方向性について検討します。さらに、KJ 法や AHP などの手法を活用し、課題や戦略を整理・構造化することで、ビジョン実現に向けた優先順位や具体的なアクションを導き出します。ビジョン検討会で得られる知見や経験は、今後の研究戦略立案や研究費獲得にもつながる実践的なスキルとなります。流体研の未来を共に考える場として、皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

日時

2026 年 6 月 17 日 (水)・19 日 (金)
9:30～17:00 (休憩含む)

会場

COE 棟 3 階セミナー室 (現地参加のみ)

講師

浦島 邦子 東北大学客員教授

文部科学省 科学技術・学術政策研究所在職中に上席フェローとして、科学技術・イノベーション基本計画の策定や APEC 等の国際会議に日本代表として参加するなど、国の科学技術政策および未来予測を担う第一人者として活躍

参加対象

流体科学研究所の教職員および学生

検討内容

- 流体研の歴史と未来に向けた取り組みの俯瞰
- 幅広い視点を取り入れ、新たな流体研に関するビジョンやロードマップを創出する。
- 未来社会を創造し、「流体科学」に関わる様々な検討を通じて、研究の発展を目指す。
- KJ 法 (定性的議論) や AHP (定量的評価) 等の手法を活用し、多様な意見を整理・構造化したうえで、グループによる合意形成を通じて課題の優先順位付けを行う。
- ビジョン実現に向けたステークホルダーごとの戦略を検討する。

参加申し込み方法

- 下記 QR コードまたは URL (Google Forms) からお申込みください。

<https://forms.gle/NU3ZatDPU5GJ8LK7A>



- セクションごとに選んでご参加が可能です。一連の流れで全体を把握できるので、たくさん参加されることをお勧めします。

申込締め切り：6 月 12 日 (金) 正午

参加費無料、言語：日本語

プログラム

DAY 1 6/17(水)

■セクション 1

9:30 - 11:30 [講習会]

- 科学技術政策の概要
- 未来を創るとは
- 未来予測の概要
(歴史、手法、デザイン、海外の動向など)

■セクション 2

13:00 - 15:00 [ワークショップ①]

ビジョンを創る①

■セクション 3

15:00 - 17:00 [ワークショップ②]

ビジョンを創る②

DAY 2 6/19(金)

■セクション 4

9:30 - 11:30 [ワークショップ③]

優先順位を決める

■セクション 5

13:00 - 15:00 [ワークショップ④]

実現に向けた戦略を考える

■セクション 6

15:00 - 17:00 [ワークショップ⑤]

まとめ

ワークショップは、人数が多いほどいろいろなアイデアが生まれ、より深い議論ができるようになりますので、多くの方のご参加をお待ちしています。